

魅力ある空間づくりとは？

～あらゆる感性を磨いて未来に活かす～

デザイン学科

芸術学部教授 原田 和典

「ヨーロッパの古い町並みはどうしてこんなにもステキなのだろう？」と興味をわきデザインの世界に入りました。現在では、景観や空間をつくる環境デザインの研究をしています。環境デザインとは、「人やモノがより良い関係でつながる」ことを考えて工夫をこらすことにあります。そのために、現状の分析力、具体的なデザイン力、さまざまな関係者とのコミュニケーション力などが求められます。例えば、熊本市のように「歴史あるまちだから」といって、和風の（時代劇のセットのような）カタチを模倣するのではなく、地域に根ざした素材を使ったり、車いすでの移動に配慮するなど機能性にも対応したりする事で、調和のとれた現代的な都市環境をつくることができます。魅力ある空間づくりを考える為には、ファッション、映画、おいしい物、車など、さまざまなものに関心を持ち、あらゆる人の意見を聞くことが重要です。すべての要素を考えた上で美しく、記憶に残るものを完成させるのがプロフェッショナルなのです！



<http://www.sojo-u.ac.jp/>

そうじょう大学

検索



●工学部 ●芸術学部 ●情報学部 ●生物生命学部 ●薬学部

熊本市西区池田4-22-1

問い合わせは入試課まで

TEL:096-326-6810 (直通)